



《この単元では、このような力の育成を目指します》

- ① 自己紹介の動画や音声を聞いて、その意味を理解する力
- ② アルファベットの活字体で、自分の名前を書く力

やってみよう！①

教科書20ページの右下にあるQRコードをおうちの人のスマートフォンで読み取ってもらおう。音声を聞いて、それぞれの場面で、どんなことが話題になっているか考えてみましょう。場面は3つあります。「Story」の再生ボタンを押すと、3つの場面が連続して流れます。はじめは難しいかもしれませんが、何度か繰り返し聞いたり、動きや出てくる文字を参考にしたりして考えてみましょう。

やってみよう！②

教科書23ページ右上にあるQRコードをおうちの人のスマートフォンで読み取ってもらい、22ページ「Let's Watch.」と「Let's listen」に挑戦しましょう。

やってみよう！③

教科書23ページの下にある4線の上に、自分の名前を書きましょう。書き終わったらローマ字表が140ページにあるので確認してみましょう。（分からないときは見てもいいよ！）

～おうちの方々へ～

・教科書のQRコードを読み込むと、そのページにあった音声が出来ます（年間通して使用可能）。QRコードが使用できない場合には、教科書会社（光村図書）のホームページでも音声が開示されていますので、そちらもご使用ください（こちらは、期間限定での公開とのことです）。

・英語の学習は、まず十分に「聞く」活動をし、そこから「話す」活動に進みます。その後、「聞く」「話す」活動で慣れ親しんだものを「書く」というステップが、効果的な学びの流れです。このような状況で、十分に「聞く」経験ができないまま「話す」「書く」活動をする、お子さんにとって負担が大きいかもしれません。デジタル教材を活用してたくさん「聞く」活動に取り組みさせていただけると助かります。なお、「書くこと」の小学校6年生終了時点で目指すレベルは「アルファベットの大文字・小文字を聞いて書くことができる」です。時間をかけて学習しますので、決して無理をさせないでください。